

望

学校教育目標

『創意と活力に満ちた、たくましい生徒の育成』
 ～行きたい学校・行かせたい学校・望みがもてる学校～
 山武市立山武望洋中学校 学校だより

無事に今年度の最終月を迎えることができました。3月は旧暦で「弥生（やよい）」とも言い、弥（いや）は「いよいよ、ますます」、生（おい）は「生い茂る」を意味し、もともとは草木が芽吹くことを弥生（いやおい）と言っていたものが転じたそうです。

そして、卒業や進級を控える子どもたちの一年間の成長を振り返ると、いろいろな場面が思い出されて感慨深さを感じるこの頃です。

授業研究

1月31日（金）、2月5日（水）に3名の職員による授業研究を行いました。岩瀬隆平教諭が3年C組で社会、伊藤翔暉教諭が2年B組で数学、齋藤優里教諭が2年B組で道徳の授業実践を行いました。

授業研究の狙いは、「授業の質の向上」「生徒の理解度や興味を引き出す効果的な指導法の工夫・改善・探究により生徒の学びをより一層深めること」「教員同士の学び合い」等を通じて、教員自身の成長や学校全体の教育環境の向上を目指すことです。

授業研究当日は東上総教育事務所から指導主事（講師）を招き授業を参観してもらいました。そして授業者や授業を参観した教員は、指導主事から多くの指導・助言を受けました。私たち教員は指導主事から学んだことを子どもたちのために、すぐに授業実践に生かしていく次第です。



岩瀬教諭 3C社会
 「さまざまな国際問題 貧困問題
 —公正な世界を創る—」



伊藤教諭 2B数学
 「図形の性質と証明
 四角形」



齋藤教諭 2B道徳
 「本当の友達とは、どんな人
 だろう」

子どもたちの作品

3階廊下に2年生美術「水墨画」の作品が掲示されています。

避難訓練（地震）の実施 2月4日（火）

今回、生徒の清掃時間中に抜き打ちで避難訓練を実施しました。



1年生は、抜き打ちの避難訓練が初めてであったことから、少し混乱しました。ただし、2・3年の先輩たちが1年生に声をかけ、グラウンドまで移動するよう声をかけたり、誘導したりしました。2・3年の先輩たちが的確な指示を与えたことで、1年生からは「安心して身を守ること」や「落ち着いて避難することができた」と、事後の感想に記入がありました。

子どもたちだけでなく、私たち教職員（大人）も、マニュアル通りだけでなく、「正しい判断を下せる集団」であることが求められている、と強く感じた訓練でした。

3年生 進路決定に向けて

2月18日（火）19日（水）は公立高校入試のため、多くの3年生が受験校に向かいました。電車に乗る3年生を担当の先生たちは松尾駅でお見送りをしました。なお、初日は、公共交通機関の遅れにより1時間開始が遅れました。

我々職員一同は、3年生の合格を心から祈っています。

松尾駅にいる3年生を学校から応援する職員→



子どもたちの活躍

【大網白里市サッカーフェスティバル】

- ・サッカー 3-0 八街A、2-2 横芝 1勝1分で予選リーグ突破
0-6 大網A 決勝トーナメント惜敗 **第3位**
・**ベストイレブン受賞**（ゴールキーパー）

【千葉県吹奏楽個人コンクール山長夷地区予選】

- ・吹奏楽 フルート **金賞**
アルトサクソ **金賞**
バリトンサクソ **銀賞**

【市船招待大会】

- ・バレーボール男子 下位リーグ **優勝**



卒業生の皆様へお願い

…もしよろしければ、卒業後に「中学校ジャージ・体操服」をご使用にならない場合は、中学校に寄付をしていただくと幸いです。（窓口：教頭）

